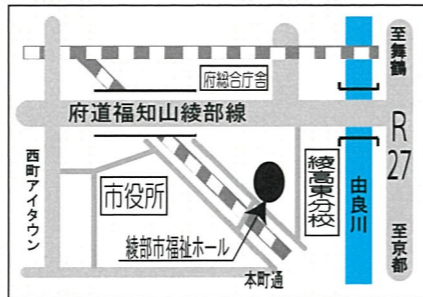


あやべの社協



編集発行/社会福祉法人綾部市社会福祉協議会 綾部市川糸町南古屋敷5-1綾部市福祉ホール内 TEL(43)2881 FAX(43)2882



ふれあいの家は一種独特なサロンとして開催しています。豊里地区自治連合会が旧豊里小学校を指定管理者として管理することになり、平成12年1月、豊里地区福祉推進協議会がボランティアグループを募集。平成13年12月ボランティアグループの名称が「ひまわり会」に決定されました。平成14年1月「ふれあいの家」の竣工式を終え登録者32名も決定しました。平成14年2月から「ひまわり会」を母体とした「ふれあいの家」が開館し運用が開始されました。

「ふれあいの家」の特長は月曜～金曜(土日を除く)、9:00～16:00まで、利用料無料で空いていればいつでも利用してもらえることです。定期的には囲碁大会(月・水)、輪投げ(第1・3金)、女性グループ、手芸グループなどが利用されています。お茶菓子、飲み物などは自分たちで用意して貰うなど自由に振る舞って

ふれあいの家

発足:平成14年2月
会場:綾部市ふれあいの家(旧豊里小学校)
開催日:週5回(土日祝日除く)9:00～16:00
利用料:無料(個人)
代表:西尾正昭

もらっています。年間の大きな行事は囲碁大会、グランドゴルフ大会、ホームシアターなどを計画し、定期的に発行する「ひまわり会だより」や号外的に「ちらし」を作成し、組回覧でお知らせしています。<好きな日に・好きな時間に>の利点もあり、各種団体の会議、手芸、雑談の会、自主的サロンと利用形態も多岐に渡っています。昨年度の利用実績は、会館日数240日、利用者数624人、ボランティア数502人を数えています。

今後の課題としては、「ひまわり会」の登録者32名が年々減少し、今年は10名に満たない人数になり、今後を危ぶむ声も聞こえてきます。自治会内の多くの方に利用して頂き、地元民の「心の支え」「居場所」「寄り合い場」となって、今後も引き続き「ふれあいの家」が継続し、地元民の「いこいの場」となるように願っています。

《毎月市内のサロン活動を紹介しています。サロン活動の立ち上げや運営のご相談は、綾部市社会福祉協議会まで》

善意の寄託

みなさんから寄せられた善意は、社会福祉事業に活用させていただきます。(敬称略)

(令和3年11月1日～12月31日)

- カルビー株式会社京都工場従業員 2,210円
- カルビー株式会社京都工場 6,548円
- 内藤義明(高津町) 30,000円
- 一市民 5,000円
- 橋本正己(故屋岡町) 使用済み切手68g
- やまゆりの会綾部支部 雑巾50枚、軍手4袋
- 西日本旅客鉄道OB会綾部支部 使用済み切手27g
- 一市民 未使用年賀はがき150枚、使用済み切手130g
- 一市民 白米30kg
- 一市民 段ボール箱18枚
- サント機工(株) 使用済み切手240g
- 柏原昭子(中ノ町) 使用済み切手230g
- 日東精工(株) 使用済み切手3,870g
- 味方ボランティアグループ 使用済み切手295g
- 綾部地区更生保護女性会 使用済み切手460g
- 一市民 お菓子詰め合わせ
- ◆八田中学校生徒会 33,182円
- ◆福井圭介(上八田町) 50,000円
- お菓子、石鹸、シャンプー詰替、介護用品
- ◆吉崎哲男(於岐町) 足カバー、食材
- ◆田中花子(湊垣町) 食材
- ◆一市民 食材×9
- 岩崎あい(中ノ町) 砂糖

●綾部市社会福祉協議会に ◆社協の家つどいに
■社協の家なごみに

毎月開催 男性介護者のつどい Cafe

そうやなあ談義に参加しませんか

ほんのひと時 心の中を 開けましょう

男性介護者のためのカフェを開催しています。大変ですなを共有しましょう。ホッとする時間を...

毎月第4火曜日 13時30分～15時
ところ 綾部市福祉ホール
問:綾部市社会福祉協議会・中部地域包括支援センター
電話 43-2888 FAX43-2882

訪問介護員募集!!

綾部市社会福祉協議会では、訪問介護員を募集しています。活動日数や時間は相談に応じます。詳しくはお問合せ下さい。

- 職種 非常勤訪問介護員
- 資格 介護職員初任者研修修了者(旧ヘルパー2級資格所持者)、介護福祉士
- 問・綾部市社会福祉協議会 電話(43)2888

地域のひろば

情報募集

たくさんの方に知ってほしい「ひろば」を「活用」ください。隔月発行の全言配布です。(内容や紙面の都合上掲載できない場合があります)

募集

父子家庭いきいきふれあいキャンプに参加しませんか?

京都府民生児童委員協議会では、府内の父子家庭の親子の交流を深め、父子家庭の福祉増進のため、いきいきふれあいキャンプが開催されます。奮ってご参加ください。

- 日時:令和4年3月12日(土)(日帰り)
- 場所:ロゴスランド(城陽市)
- 対象:京都府内に在住する父子家庭の親子30組程度(お子様の年齢は18歳未満)
- 内容:レクリエーション、バーベキュー他
- 参加費:大人1人1千円、子ども1人5百円
- その他:京都府北部の参加者には無料の送迎バス有(発着は福知山市内、詳細はお問い合わせください)
- 申込:令和4年1月～2月の間に、お近くの民生児童委員、または綾部父子福祉会事務局(綾部市社会福祉協議会)まで。
- 電話:0773・43・2881



通所介護施設「社協の家つどい」の移転新築工事の進捗について

上杉町で建設をしている通所介護施設「社協の家つどい」の新築工事は、10月で基礎工事が終了し、11月には棟上げ、屋根工事、内部工事と進んでおり、令和4年3月完成に向けて着々と工事が進んでいます。

この度、京都府の「ひろがる京の木整備事業」による支援を受けることになりました。この施設には、京都府内産のスギやヒノキなどの木材からつくられた家具や備品等が使われています。地元で育てた木を、地元で使う。木にも、人にも、地球にも、それが一番いい!

現在、新しい施設で共に働く職員を募集しています。お問い合わせは、綾部市社会福祉協議会人事担当まで。

賛助会員の紹介 12月31日受付分まで

社協の地域福祉活動を支えていただいている賛助会員のみなさまです。只今、新規会員を募集しています。(会費:年額1,000円以上)

| | |
|---------------|----------|
| 宗教法人大本(株)鎌田電器 | あやべ印刷(株) |
| (株)波多野製作所 | タマヤ(株) |
| 宗教法人了圓寺 | 八津合工業(株) |

ご意見・ご感想をお聞かせください。



社会福祉法人 綾部市社会福祉協議会
会長 朝倉正道

新年明けましておめでとう
ございます。

市民の皆様には綾部市社会福祉協議会の活動並びに事業運営に格別のご理解とご支援、ご指導を賜り心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、二年に及ぶ新型コロナウイルスによる感染症が収束せず、市民社会への影響は大きなものがありました。

そのような中、ワクチン接種もすすみ、徐々に落ち着きますが市民の活動も落ちつきを取り戻しつつある状況です。

ただ、オミクロン株の発生は今後の感染状況にどのように影響するか見通せず、感染の拡大防止を重点にしながら地域の皆さんとともに福祉活動を推進していかなくてはならないと改めて感じているところです。

綾部市社会福祉協議会では令和2年からの5か年の計画として「綾部市地域福祉活動計画」を策定し、『つながりあうまち「あやべ」の実現』をテーマとした地域福祉活動の展開を図ってきています。

昨年は、コロナ禍における活動ということで、地域のみならず皆さまのお知恵をお借りし、工夫を凝らしながらの活動でありましたが、一定の成果を上げることができました。

特にボランティアの皆さんの活動の継続と社会との接点の少ない方々とのつながりを目指す「絵手紙プロジェクト」は多くの皆さんに受け入れていただき、地域社会における市民の皆さんのつながりを再構築することができました。

令和4年は、綾部市社会福祉協議会が設立されてから70年の節目の年となります。

これまで市民の皆様とともに地域の福祉課題に一つ一つ丁寧に向き合い、生活に困窮されている方々の思いに寄り添い活動してきた地域福祉、生活支援の活動を一層充実させるよう努めてまいります。

また、東八田地区に建設中の介護施設は新年度には開設できる見込みで、より快適で充実したサービスに努めます。

市民の皆様の一層のご支援ご協力をお願いいたしますとともに、この二年の平穏と皆様のご健勝をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

絵手紙プロジェクト・スタート

新型コロナウイルスの感染拡大で、人とのつながりが一層希薄になる中、生活介護支援サポーターのみなさんの参加を得て、「絵手紙プロジェクト」がスタートしました。

11月から3回に分けて、講習会を開催し、この取り組みが、孤立しがちな高齢者等に絵手紙を通じて、「ほっとした喜び」「心のやすらぎ」をお届けしようとするものであることの説明や、絵手紙友の会代表の壇野さんに描き方のご指導をいただきました。ほとんどの方が初心者なので、30人の受講者は「上手にかけられるかな」「絵心ないんやけど」という声も聞かれましたが、講習が進むにつれ、楽しんで絵手紙づくりに向き合っていました。絵手紙は、今後、毎月約100名の一人暮らし高齢者の方などにお届けします。

サポーターの皆さんにとっても、お家でできるたすけあい活動として、やりがいにつながる可能性を感じています。



生活介護支援サポーターの皆さんから寄せられた絵手紙

L(ライフ) & F(フーズ) サポート事業実施へ!

JA京都にのく「彩菜館」に野菜を出荷しておられる農家の方から野菜を提供していただき、生活困窮者支援につなげる新たな取組を模索しています。

これは、経済的にも、日常生活や社会生活においても厳しい状況にある生活困窮者や地域で支援活動をしている団体に食材を提供する仕組みとして、試行的に始めたものです。

当面は、毎週水曜日に野菜をお預かりし、必要とするところにお届けする予定としています。



農家の皆さんから提供していただいた野菜

成年後見相談

成年後見制度を利用するための疑問や手続きに関する相談を社会福祉士等がお受けします。お気軽にご相談ください。

事前予約制
相談は無料です

毎月第4水曜日に開催中!



後見人をして
いるが、年をと
り辞任をしたい

自分が亡くな
った後、障害の
ある子どもの生
活が不安



申立の手順を教
えてほしい

子どもがなく、
将来が心配。

とき 1/26・2/16 (水) いずれも

①13時～14時、②14時～15時

ところ 綾部市福祉ホール (川糸町)

対象 綾部市在住、在勤の方

問・申込 綾部市社会福祉協議会 (tel.43-2881 FAX.43-2882)

新型コロナウイルスの影響による休業や失業で、生活資金でお悩みの皆様へ 特例貸付申請受付中!!

京都府社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。貸付には審査があります。

■貸付対象
新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

■資金の種類
特例緊急小口資金、特例総合支援資金(初回)

■借入申込期間
令和4年3月31日まで

■お問合せ先、受付時間
綾部市社会福祉協議会あやべ生活サポートセンター(月～金、9時～16時) 祝祭日は休業
電話：0773(43)2881 FAX：0773(43)2882

※なるべく電話予約をお願いします



出前講座

あなたも、

認知症サポーター

シルバーサポーター

になりませんか。

認知症のこと、綾部の高齢者福祉の現状を学び、サポーターになりませんか?少人数の集まる場にも出前します。受講修了者には、受講の証としてオレンジカード、シルバーリングを贈呈します。

■対象 市内の自治会、ボランティアグループ、学校、PTA、企業・事業所など

■費用 無料。ただし会場は準備してください。

■問 綾部市社会福祉協議会キャラバンメイト連絡会



会議 研修に



車いす(17)



高齢者疑似体験セット
(大人2、中学生1、小学生2)



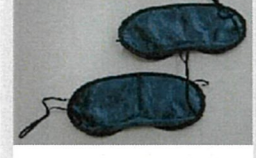
ノートパソコン



視覚・聴覚障害者体験セット(2)



DVDプレーヤー



アイマスク(57)



スクリーン(2)



ポータブルマイクアップ(3)



液晶プロジェクター(2)



プロジェクター台



OHC



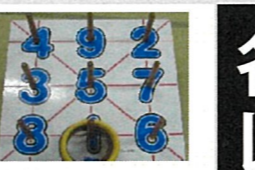
ビッグサイコロ



大型ジェンガ



ボウリング



輪投げ(2)

各種 レクに



12支ビンゴ



アキュラシーゴール(3)



玉入れ・的当てゲーム(2)



ボッチャ(3)

パラリンピックで
人気急上昇!



脳リハすごろく



サンタ衣装(2)



フライングディスク



スカットボール(2)



スポーツワナゲ
クロリティー(2)



唱歌カルタ



女性用サンタ衣装(2)



グランドゴルフ



スカットボール(2)



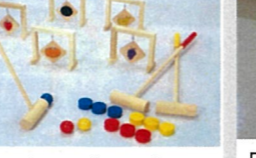
マグネットダーツ(2)



思い出カルタ(2)



ディスクゴール



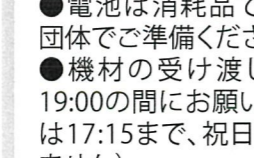
子ども用ゲートボール



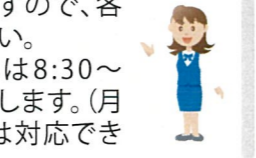
回転式ボウリング



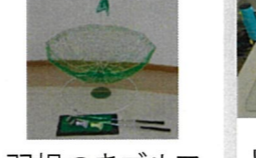
マグネットダーツ(2)



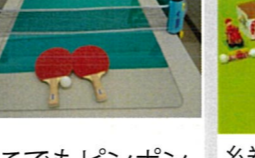
思い出カルタ(2)



ディスクゴール



子ども用ゲートボール



回転式ボウリング



マグネットダーツ(2)

●電池は消耗品ですので、各団体でご準備ください。
●機材の受け渡しは8:30~19:00の間をお願いします。(月は17:15まで、祝日は対応できません)



羽根つきゴルフ



どこでもピンポン



糸巻きダービーゲーム

綾部市社会福祉協議会

2022貸出し機材一覧



応援します。
人が集う
「場」づくり

赤い羽根共同募金を活用し、綾部市社会福祉協議会では、地域の方々が集う「場」に必要な機材等の貸出しを行い、自治会やPTA、ボランティアグループなどの活動を応援しています。各種行事等に活用ください。



非接触体温計(5)



くす玉



紅白幕(3)180cm×360cm



大鍋各1(直径60cm、54cm)



おでん鍋

各種 行事に



綿菓子機(3)



寸胴鍋各1(直径60cm、45cm)



バーベキューコンロ



ポップコーン機(3)



電動かき氷機(3)



ガスコンロ(中2、大1)



投光機(2)



焼き鳥機



トランシーバー(6)



誘導灯(10)



テント



クレープ焼き機

歳末たすけあい運動2021 窓口募金

(順不同、敬称略)

- 東八田仏教和合会(10,000円)
- 綾部市仏教会(10,000円)
- 長松寺梅花講(10,000円)
- 日本基督教団丹陽教会女性会(5,000円)
- 中上林地域振興協議会(20,975円)
- 日本基督教団丹陽教会(10,000円)
- 天理教綾部支部少年会(34,613円)
- 日本基督教団物部教会婦人会(5,000円)
- 京セラ(株)綾部工場(50,000円)
- 京セラ(株)工場従業員一同(188,314円)
- 京セラ(株)労働組合綾部支部(20,000円)
- ガールスカウト第38団(17,915円)
- 日本ボーイスカウト京都連綿綾部第2団(43,663円)
- 綾部市母子寡婦福祉会(5,862円)
- 個人2人分(12,008円)

歳末たすけあい運動にあたたかいご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆さまから寄せられた募金は、福祉活動を進める団体への公募助成や社会福祉協議会が行う生活困窮支援事業等として活用しています。結果の詳細は、次号でお知らせします。(左記は、窓口で募金をいただいた皆様です。)



年越し支援金支給事業

民生児童委員協議会の協力のもと、生活困窮世帯や被災世帯へ、年越し支援金を125世帯にお届けしました。今回は、京都府からの助成を受け、自治会連合会から食品詰め合わせセットも届けられました。

福祉活動公募助成事業

申込のあった13団体に助成決定をし、年越しの時期に、子どもや高齢者、障害者等のいばしょやつながりづくりの活動を進めていただいています。写真は、第一区自治会で行われたおもちゃ配食サービスの様子です。



歳末たすけあい運動実施中!!
綾部市共同募金委員会

ご利用にあたって の注意事項

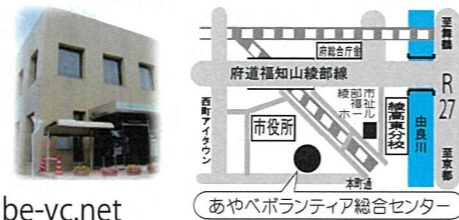
- 【利用対象者】綾部市民で構成する住民団体、もしくは綾部市民(車いすの場合)
- 【対象活動】①住民団体がおこなう営利を目的としない活動で、地域福祉の向上に寄与するもの、②他制度の利用が困難で、緊急的に福祉用具を必要とするもの
- 【貸出し期間】1週間を限度
- 【貸出料】無料(多くの方に利用いただけるよう丁寧に使用し、清掃の上貸出時の状態で返却してください。破損等の場合は、修理代を別途負担いただくことがあります)
- 【申込み】原則として貸出希望日の1週間前までに綾部市社会福祉協議会へ予約をし、貸出日までに所定の借用書を提出してください。ただし、車いすなど緊急性が高いものはその都度受け付けます。数に限りがありますので「貸出し中」の際はご容赦ください。使用月の3か月前から予約を受け付けます。(土日祝祭日を除く)

あやべボランティア情報

Ayabe-Volunteer information

■開所時間:月～金 8:30～17:15
 ■http://www.ayabe-vc.net/ ■E-mail:office@ayabe-vc.net

(問)あやべボランティア総合センター 綾部市本町二丁目14 TEL.40-1388 FAX.40-1389



お知らせ

令和4年1月綾部市長選挙に関わる新聞掲載記事の音声情報提供について

令和4年1月に行われる綾部市長選挙に関わる新聞掲載記事の音声情報を視覚障害者に提供することを目的とした取り組みを計画しています。

- ◆主催:京都府視覚障害者協会綾部支部
- ◆対象:市内在住の視覚障害者
- ◆期間:令和3年出馬表明～令和4年1月21日(金)

◆内容◆

①DAISY録音による情報提供

※事前申し込みが必要

※申し込み先

あやべボランティア総合センター
 TEL:40-1388 FAX:40-1389

②一堂に会した場面での朗読による情報提供

- ・日時:令和4年1月21日(金) 14:00～16:00
- ・場所:あやべ・日東精工アリーナ 研修室
- ・内容:取り扱い記事は「あやべ市民新聞」とします。

※事前申し込み不要。

お気軽にお越しください。



出前講座しています!!

コミュニケーションの大切さを通じて、一人ひとりの思いに気づき、自分にもできる事を主体的に考え、行動に起こせる力を育むことを目的に、福祉教育、ボランティア講座を市内小中学校を対象に実施しています。当事者の方のお話や体験型の学習など、受講人数や規模に応じて学習プログラムを準備します。

★学習メニュー★

- 車いす利用者の理解を深めるための学習(介助/スポーツ)
- 視覚障害者の理解を深めるための学習
- 聴覚障害者の理解を深めるための学習
- ボランティア講座



『ボランティア保険』『まごころワイド』の更新手続きをお忘れなく!!

福祉の保険『ボランティア保険』『まごころワイド』は3月31日で満期となります。継続手続きが必要となりますので、早めの手続きをお願いします。保険期間は保険料振込日の翌日からとなりますのでご注意ください。なお、4月1日から補償開始するためには3月中に申込み手続きをお願いします。

また、『福祉行事保険』についても随時受付を行っております。ご不明な点等ございましたらセンターまでご連絡ください。

※ゆうちょ銀行の送金料金改定に伴い、令和4年1月17日から窓口やATMにおける保険料の払込みにあたって、現金でのお支払いの場合には1件ごとに料金110円が加算されます。ただし、『振込料金加入者負担』(料金受取負担)の払込取扱票(赤い印字のもの)を使用の上で通帳またはキャッシュカードを利用し、口座からお支払いされる場合は今まで通り自己負担は生じません。

映画&感想シェア会 ◆住友理工 助成金事業

小さなアースデイ実行委員会里山映画部では、毎月第2木曜日に映画の上映会を開催しています。

- ◆2月10日(木)【幸せの経済学】
- ◆3月10日(木)【抱く(HUG)】

- 場所:綾部工業団地 交流プラザ
- 時間:13時30分～(ZOOM上映はQRコードからwebでご確認ください。)
- 主催:里山映画部 by 小さなアースデイ実行委員会
- 問合せ:070-8332-0786 (大) eiga@ayabe.jp.org
- ホームページ: https://satoyama11cinema.peatix.com/

♪FMいかる♪ 『ボランティアの窓』(76.3MHz) 出演情報

- 2月、3月の放送予定は
- 2月14日(月) 13時～ 『アヤべたんぼの会』
- 3月14日(月) 13時～ 『朗読ボランティアサークル「ともしび」』



第9回きょうと地域福祉活動実践交流会

(11/30:綾部市I・Tビル)



京都府下をオンラインでつないで参加

府市町村社協連合会山城北ブロック(宇治市、城陽市、久御山町)が中心となり、きょうと地域福祉活動実践交流会が11月30日(火)に開催されました。昨年順延したこの取り組みは、京都府下の市町村にサテライト会場を設け、オンラインでつないでの初開催となりました。本市では、綾部市I・Tビルを会場に綾部市福祉推進組織連絡協議会の研修と位置づけて参加し、講演や実践報告を聞いてグループワークに取り組みました。

山崎綾部市長に要望書を提出

(11/26:綾部市役所)



山崎綾部市長に要望書を手渡す朝倉会長

令和4年度綾部市社会福祉予算等に関する要望書を11月26日(金)、山崎市長に朝倉会長がお渡ししました。毎年、予算要望に加え、市長や市の幹部職員と、地域福祉活動や在宅での高齢者や障害児者等の暮らしの現状や課題など意見交換を行いました。とりわけ、新型コロナウイルスによって、孤独・孤立が進み、地域支援体制の充実が求められていることをお伝えしました。

アルミ缶回収の収益で車いすを寄贈

(12/24:社協の家つどい)



八田中学校生徒会のみなさんと記念写真

12月24日(金)、八田中学校生徒会のみなさんから、通所介護施設「社協の家つどい」に多機能車いすを寄贈していただきました。生徒会のみなさんが中心となって、アルミ缶回収を行い、その収益金を今回ご寄付いただいたものです。

これを機に、八田中学校の生徒のみなさんと、より一層交流が深まることを願っています。ありがとうございました。

綾部市社会福祉大会は、2年に1度、綾部市と綾部市社会福祉協議会が開催しています。福祉への功労に対する表彰と、受表彰者からのメッセージとして、福祉の現場から日頃の思いをお話しいただき、綾部の福祉向上をめざします。

第41回

綾部市社会福祉大会

とき **2・25(金)**
14時30分～16時30分

ところ 綾部市I・Tビル(西町)

内容 市長・会長による表彰
笑顔のリレーメッセージ
～福祉の現場から～

問 綾部市社会福祉課(電話42-4250)
綾部市社会福祉協議会(電話43-2881)

介護者家族教室

meet up for carer family

介護者家族教室は、介護をしている家族を対象に、介護のコツを学ぶとともに、介護する家族同士の交流の場です。介護に悩んでいる方、もう少し上手に介護をしたい方、ほかの人の介護体験を聞きたいという方など、ぜひお気軽にご参加ください。



とき **3月4日(金)**
10時から13時

ところ にしやた松寿苑 co-da
内容 施設見学、説明、体操体験、昼食(カフェ)

その他 定員15名、参加費500円(食事代)、送迎は応相談

問 中部地域包括支援センター
TEL.0773(43)2888
Fax.0773(43)2882

会場案内図

